

コミュニケーション中原 Communication Nakahara

中原自治会館：横浜市磯子区中原3-6-24

中原自治会 QR コード

◇Tel・Fax：(771) 9401

◇ホームページアドレス：<http://www.nakahara-jitikai.yokohama/>

コミュニケーション中原制作：中原自治会広報部



I. 中原自治会よりの連絡・報告

1. 中原自治会費集金日

財務部より

2・3月の集金日は次の通りです。3月は今年度最後の集金日になりますのでよろしくお願いします。

- (1) 2月18日(日) 10:00～12:00
- (2) 3月10日(日) 10:00～12:00



2. 新評議員選出のお願い

総務部より

評議員の皆様には、自治会運営に多大なご協力をいただき感謝、お礼を申し上げます。現評議員の任期は4月に予定されている通常総会までです。5月から令和6年度の評議員にお願いすることになります。つきましては、現評議員の皆様には新しい評議員の選出をお願いします。今月の配布物の中にある「令和6年度 中原自治会 評議員届」を令和6年3月5日までに提出をお願いします。

3. 新春中原寄席の報告

青少年部より

令和6年1月14日(日) 中原自治会館で「新春中原寄席」が盛大に開催され楽しいひと時を過ごしました。参加して頂いた方は50名以上でした。

出演者は第1回から出演していただいている三遊亭鯛好さん、漫才師の横浜・ヨコハマさん、今回初めて出演いただいた三遊亭鳳笑さんです。地元出身の横浜・ヨコハマさんの漫才は、根岸線の新杉田から桜木町までの駅名をもじったコントで笑いを誘っていました。

最後に、横浜・ヨコハマさんと参加していた子供さんと一緒に抽選会が行われました。



三遊亭鯛好さん



三遊亭鳳笑さん



抽選会の様子

4. 防犯パトロールについて

交通部より

今年度8回目の防犯パトロールを12月22日（金）に行いました。

5. 地域防災拠点(杉田小、屏風浦小)開設・運営訓練について

能登半島地震が1月1日夕方に起き、連日被災地の様子が報道されています。横浜市では震度5強以上の地震が起きた時に、地域防災拠点（避難所）を開設することになっています。近隣で開設される地域防災拠点は、杉田小、屏風浦小、浜中、森中などがありますが、中原1丁目と中原3丁目の方は屏風浦小、中原2丁目と中原4丁目の方は杉田小が避難所と指定されています。この地域防災拠点は、地元の自治会が運営することになっており、中原自治会は杉田小と屏風浦小の運営を担当しています。

防災拠点の役割は、地震で倒壊した方の仮宿泊所としての役割と支援物資の受付と配布です。学校の備蓄庫に用意されている物資の量は少なく、みなさんの要望にお応えできる量はありません。なお、備蓄庫点検は11月に行いました。

大震災が起きたときは自助です。日頃から3日分の水と食料を用意しておいてください。次が共助です。近隣の方との助け合いです。公助に期待されている方もおられると思いますが、公助はいつになるかわかりませんので日頃からの準備をお願いします。

(1) 杉田小学校地域防災拠点開設・運営訓練のお知らせ

杉田小学校の地域防災拠点開設・運営訓練は次の日程で行われます。関心のある方ぜひご参加ください。

- ① 日時 令和6年2月25日（日） 9:30～
- ② 会場 杉田小学校

(2) 屏風浦小学校地域防災拠点開設・運営訓練の報告

屏風浦小学校地域防災拠点開設・運営が令和6年1月20日（土）に行われました。今回は能登半島地震で問題となっている仮設トイレの設置訓練を行いました。この仮設トイレは下水道直結型トイレでハマッコトイレと呼ばれています。訓練当日は小雨が降りだし、体育館内での組み立てしかできませんでしたが、初めて見た方もおり、組み立てと管理の大変さが実感できました。



Ⅱ. 磯子区連合町内会長会 1月定例会

警察・消防より

1. 令和5年12月末の犯罪発生状況について

磯子警察署より

磯子区内の犯罪件数は574件で、前年に比べ72件の増加となっています。特殊詐欺の被害件数は37件で、前年に比べ15件の減少となっています。

中原における12月末までの刑法犯認知件数は22件で、前年に



比べ3件の増加となっています。

なお、人身事故発生件数は290件で、前年に比べ21件の減少となっていますが、死者数は6人で前年に比べ5人の増加となっています。

2. 令和5年12月末の火災・救急状況について

磯子区内の火災発生件数は22件で、前年に比べ2件の減少となっています。救急出動件数は区内全体では11、8698件で、前年に比べ685件の増加となっています。

磯子消防署より



横浜市からの連絡

1. 特別市の実現に向けた機運醸成の取り組みについて

政策局より

新たな大都市制度「特別市」の実現に向けて、機運醸成に取り組んでいます。3月にシンポジウムを開催します。

- (1) 日時 令和6年3月9日(土) 14:00~16:00 (会場 13:30)
- (2) 会場 慶応義塾大学 日吉キャンパス内 協生館2階 藤原洋記念ホール
- (3) 定員 300人(参加費無料)*申込者多数の場合は抽選
- (4) 申込方法 申込フォーム、FAX
- (5) 申込期限 令和6年3月7日(木)
- (6) 問合せ先 政策局制度企画課 電話: 671-2952

2. 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(7万円)について

健康福祉局より

エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対し、緊急支援金(7万円)を支給します。対象世帯の方が給付金を受け取るためには、申請手続きが必要な場合があります。

- (1) 対象世帯
令和5年12月1日時点で横浜市に住民登録があり、世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税となる世帯
- (2) 申請受付期間
令和6年2月1日から令和6年5月1日まで(必着)
- (3) 問合せ先
 - ア 横浜市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金コールセンター
電話: 0120-045-320
 - イ 申請サポート窓口
磯子区役所1階区民ホール
 - ウ 担当
健康福祉局総務課臨時特別給付金担当 電話: 671-4754

3. ヨコハマ プラ 5.3(ゴミ)計画の策定について

資源循環局より

G30プラン、3R夢(スリム)プランに続くごみ処理計画として、「ヨコハマ プラ 5.3 (ゴミ) 計画」を策定しました。本計画のもと、プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大など、プラスチックごみの削減を重点的に進めるとともに、3Rや安定的なごみ処理に取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。

- (1) 計画期間 2023(令和5)～2030(令和12)年度
- (2) 目標 燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2万トン削減
- (3) 計画名称に込めたメッセージ

目標達成には、市民1人あたり年間5.3kgのプラスチックごみを削減する必要があります。「5.3」は「ごみ」と読むことができ、市民・事業者・行政がプラごみ削減に向けて協働し、将来世代に良好な環境を引き継いでいくというメッセージを込め、「ヨコハマ プラ 5.3 計画」としました。

- (4) 問合せ先 資源循環局政策調整課 電話：671-2503

磯子区からの連絡

1. 令和6年度 磯子区地域の居場所づくり支援補助金の募集について

地域振興課より

磯子区内で空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、施設改修や活動のための補助金を交付し支援します。

- (1) 申請期間 令和6年2月1日(木)～
- (2) 申請対象者

区民を含む複数人で組織され、自治会町内会はじめ地域活動団体等と連携し、組織的に取組を行う団体

- (3) 補助期間・補助上限

問合せ先にお問い合わせください。

- (4) 問合せ先 地域振興課地域力推進担当 電話：750-2398

Ⅲ. かがやき磯子中原睦和会 令和6年2月 行事予定表

定例会とグラウンドゴルフ、ラジオ体操の予定をお知らせします。

項目	場所	日	時
1 定例会	中原自治会館	29日(木)	11:00～12:00
2 グラウンドゴルフ	中原公園	毎週火曜日と金曜日	
3 ラジオ体操	松の内公園	毎朝 6:30～	